

1 昨年同時期と比べた経営状況と景気動向

調査票 問1

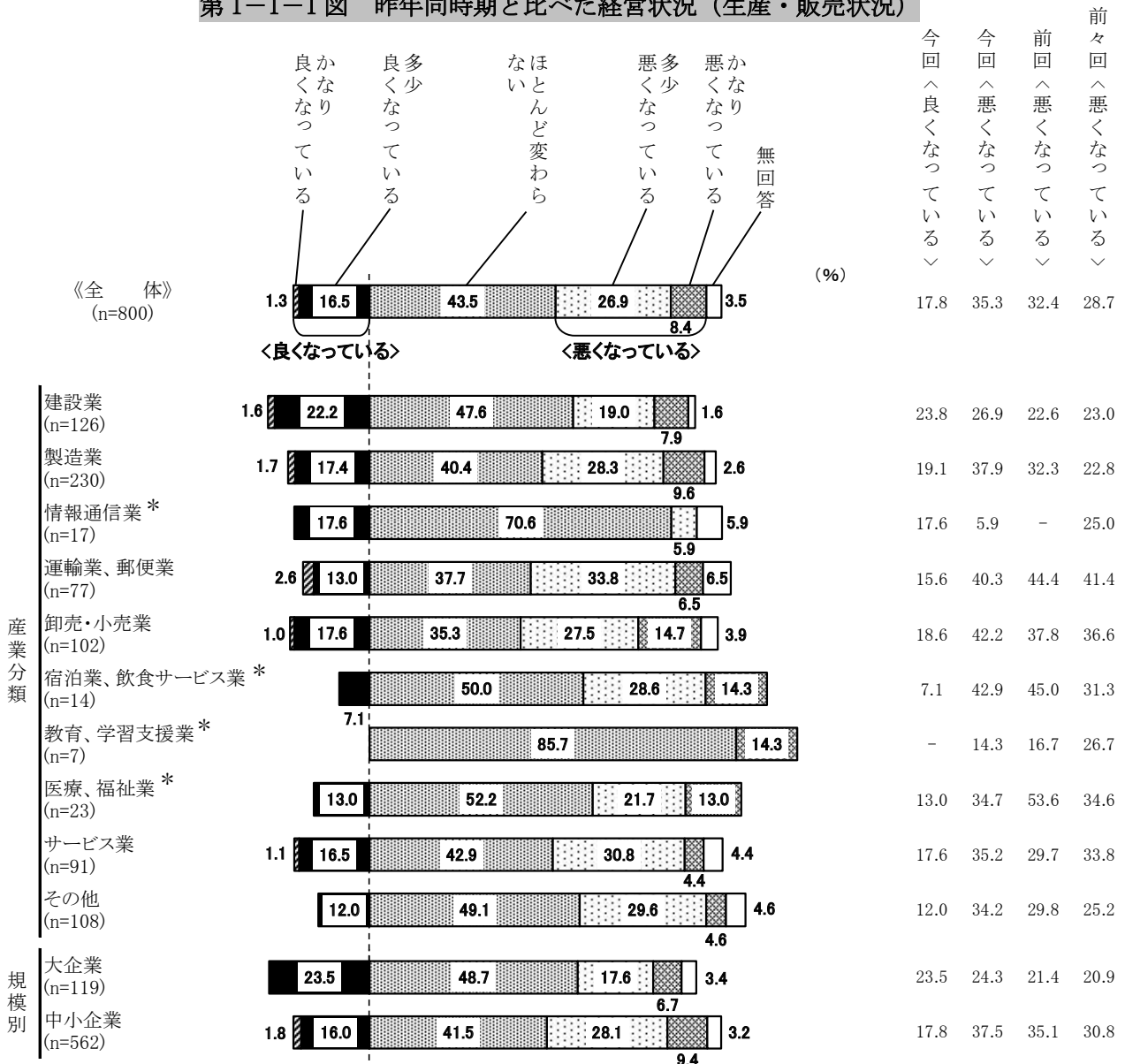
(1) 昨年同時期と比べた経営状況

第1-1-1図は、昨年同時期と比べた経営状況を示したものである。全体では、＜悪くなっている＞（「多少悪くなっている」＋「かなり悪くなっている」）が35.3%となっており、前回調査（32.4%）と比較すると経営状況の悪化がみられる。また、＜良くなっている＞（「かなり良くなっている」＋「多少良くなっている」）は17.8%となっている。

産業分類別でみると、＜悪くなっている＞は卸売・小売業で42.2%と多く、運輸業、郵便業（40.3%）、製造業（37.9%）と続いている。前回調査と比較すると、＜悪くなっている＞は運輸業、郵便業で減少しているが、それ以外の業種では増加している。

規模別でみると、＜良くなっている＞は大企業で23.5%、中小企業で17.8%となっている。＜悪くなっている＞は大企業（24.3%）では前回より2.9ポイント、中小企業（37.5%）では前回より2.4ポイント増加している。

第1-1-1図 昨年同時期と比べた経営状況（生産・販売状況）



*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

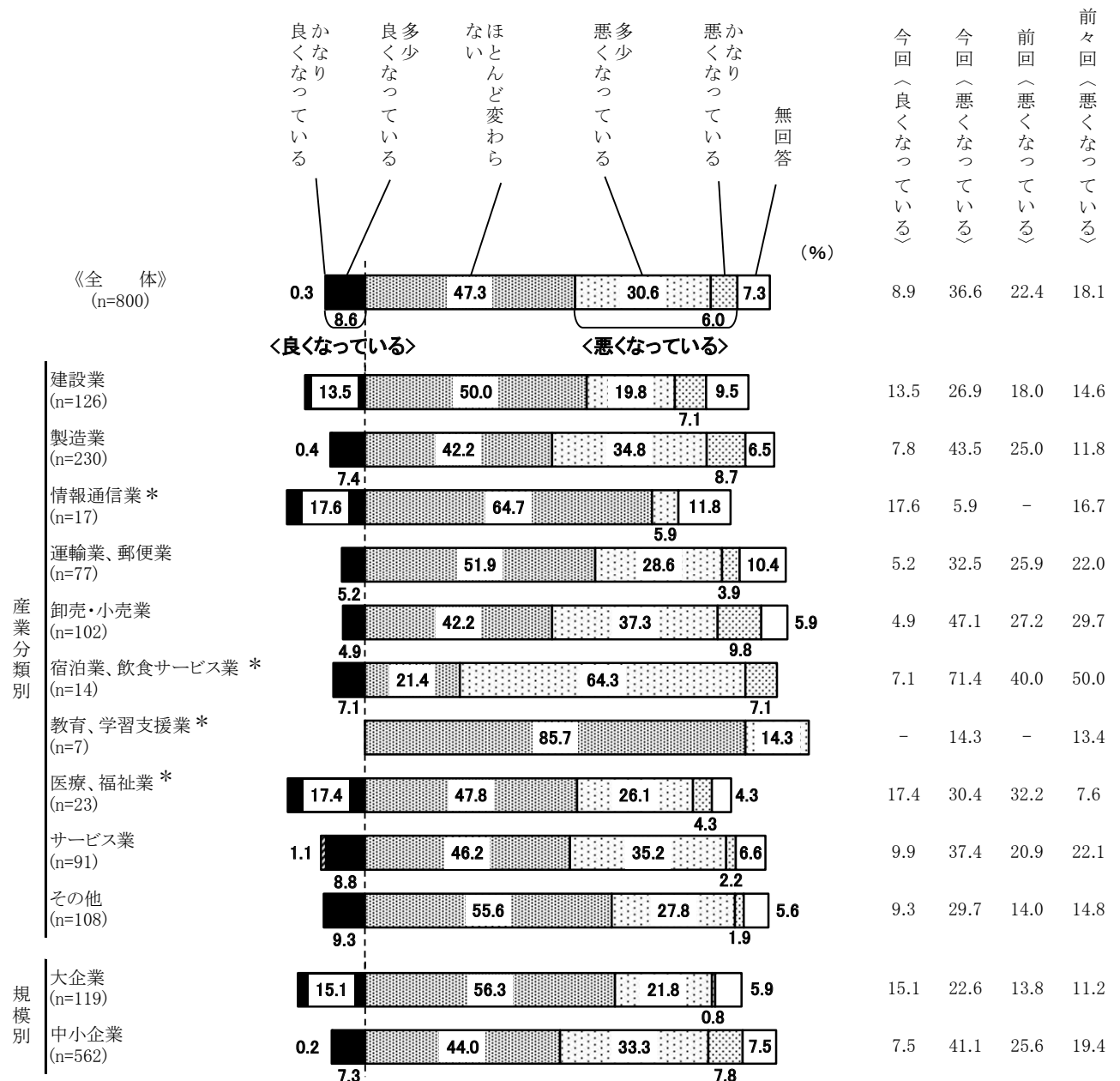
(2)最近の世間一般の景気動向

第1-1-2図は、世間一般の景気動向を示したものである。全体では、<良くなっている>（「かなり良くなっている」+「多少良くなっている」）が8.9%となっている。一方、<悪くなっている>（「多少悪くなっている」+「かなり悪くなっている」）は36.6%となり、前回調査（22.4%）と比較すると14.2ポイント増加している。

産業分類別でみると、<悪くなっている>は卸売・小売業で47.1%と多く、製造業（43.5%）、サービス業（37.4%）と続いている。前回調査と比較すると、<悪くなっている>は卸売・小売業（47.1%）で19.9ポイント増加している。

規模別でみると、<悪くなっている>は大企業で22.6%、中小企業で41.1%となっている。前回調査と比較すると、<悪くなっている>は大企業で8.8ポイント、中小企業で15.5ポイント増加している。

第1-1-2図 最近の世間一般の景気動向



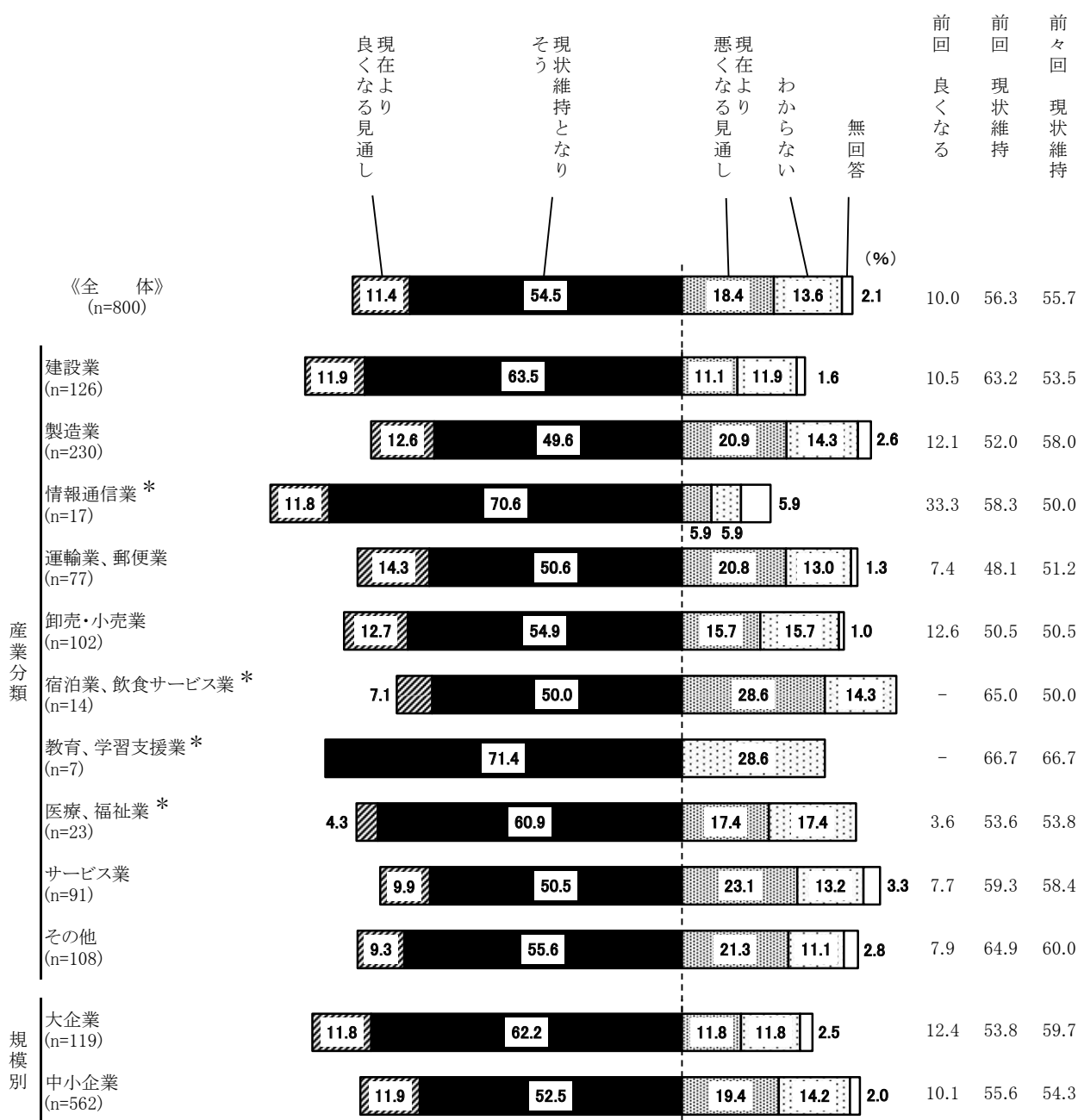
*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

第1-1-3図は、今後の経営動向の見通しを示したものである。全体では、「現状維持となりそう」が54.5%で最も多く、次いで「現在より悪くなる見通し」が18.4%、「わからない」が13.6%となっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」は1.8ポイント減少している。

産業分類別でみると、すべての業種で「現状維持となりそう」が最も多く、特に建設業で63.5%と多くなっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」は卸売・小売業で4.4ポイント増加している。一方、サービス業で8.8ポイント減少している。

規模別でみると、大企業、中小企業ともに「現状維持となりそう」（それぞれ62.2%、52.5%）が最も多くなっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」は大企業で8.4ポイント増加している。

第1-1-3図 今後の経営動向



*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない